



かたぐい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく

令和4年度
第8号

2022. 5. 27

「5年田植え体験」

角館の最高気温が31℃を記録し真夏日となった25日（水）、5年生は、総合的な学習の時間を利用して田植え体験をしました。田んぼは、今年もここにこども園向かいの田んぼを佐藤さんからお借りしました。佐藤さんからは、今年度も田植えをするまでの準備や今後の稲のお世話のお願いも快く引き受けていただき、本当にありがたく思っています。

また、当日は、JA及び同婦人部の皆様と5年生の保護者・祖父母の皆様など多くの方々のご指導・ご支援をいただき、一人一人が貴重な体験をさせていただくことができました。

今回の田植え体験を通して、農作業の大変さと同時に土の軟らかさや温かさといったことも実感できた子どもたち。米づくりの苦労や機械を使って田植えすることの利点、そして、土がもっている恵みを育てる力、「お米」に対するありがたさなどに着目するきっかけとなったようです。今回の体験を、今後の社会科での米づくりに関する学習や『くりっこ探検隊』での農業施設見学へとつなげ、学びと地域への愛着を深めていきたいと考えています。



「避難訓練(地震)・合同引き渡し訓練」

県民防災の日の26日（木）5校時、地震を想定した避難訓練を行いました。

学校で行う避難訓練は、子どもたちが災害から自分の命を守る術を学び身に付けていくための貴重な訓練です。今後の生活の中で、その知識や体験を生かしていくことにつなげていかなければなりません。今回は、14：00頃に秋田県内陸南部を震源とするM6.0の地震発生を想定し、訓練を実施しました。子どもたちは「お・か・し・も（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない）」の約束をよく守り、指示に従って、落ち着いてグラウンドに避難することができました。

また、今回は、避難訓練に引き続き、全市一斉の園・小・中合同の引き渡し訓練も行われました。これは、突発的な自然災害やその他不測の事態発生時に、子どもたちを安全に保護者の皆様へ引き渡す要領等を確認するために行っています。本校では、数年前から合同での引き渡し訓練を実施していますが、今回は、仙北市教育委員会とも連携し、停電時における委員会との情報共有方法の確認も行いました。

保護者の皆様には、お忙しい中、訓練にご協力いただき、本当にありがとうございました。お陰様で、比較的スムーズに引き渡しができるのではないかと思います。次年度に向けて、「こうすればよりスムーズに、より安全に」という点でお気づきのことがありましたら、遠慮なくお知らせください。

また、今回は事前周知の訓練ということもあり16：00までに全ての子どもたちの引き渡しが完了しましたが、実際には、メールで連絡が来ても、すぐに対応できない方もいらっしゃると思います。「引き渡し」は、あくまでも安全を第一に考えたものです。学校では、すぐにおいでになれないことを念頭に置き、保護者の方々が、いらっしゃるまで子どもたちを学校でお預かりいたしますので、どうぞご安心ください。

